

産業建設常任委員会委員長報告

(令和6年7月1日)

産業建設常任委員会に付託されました議案について、
審査の経過概要と、その結果を報告します。

まず、**第1号議案、令和6年度亀岡市一般会計補正予算(第1号)**の本委員会所管分ではありますが、その主な内容は、

- ・ 総務費では、本市への移住定住を促進するため、移住等の経済的な負担を軽減する経費について、所要額の増加に伴う移住・定住促進経費の増額補正。
- ・ 農林水産業費では、新規就農者等の経営を早期に安定させるため、育成体制の確保に必要なパイプハウスの整備に要する農業担い手づくり育成事業経費や、国外への輸出量が減ったことで出荷できなくなったホタテを北海道もりまち森町から無償提供いただき、学校給食に活用させていただいたお礼として、本市の特産品である亀岡牛を提供し、食の交流を深める畜産振興関係経費の増額補正。
- ・ 土木費では、道路整備に係る社会資本整備に伴う補助事業の採択により増額するどうろしんせつかいりょうじぎょうひ道路新設改良事業費や、亀岡

きゅうじょうかまちちく でんとうてきけんぞうぶつぐん ほぞんたいさくちようさ
旧城下町地区 伝統的建造物群 保存対策調査報告書の内容
容に関する地域住民への報告会を開催するための景観
けいせいじぎょうけいひ
形成事業経費、また令和6年能登半島地震の被害を踏まえ、
木造住宅を耐震化するための支援制度を拡充し、地震に強
い安全・安心のまちづくりを推進するための安全なわが家
の耐震化促進事業費の増額補正であり、

採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定し
ました。

なお、景観形成事業経費で開催される報告会において、ワ
ークショップで地域住民の意見を汲み取りながら、城下町の
まちづくりに向けた意識醸成を図られたいとの意見があり
ました。

次に、**第7号議案 市道路線の認定及び変更**は、市道路線
について、24路線を認定し、2路線を変更しようとするも
のであり、別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案
可決すべきものと決定しました。

以上、簡単ではありますが本委員会の報告といたします。

一般会計補正予算（第1号）可決（全員賛成）

○城下町のまちづくりに向けて

景観形成事業経費

95万8千円増

亀岡旧城下町地区伝

統的建造物群保存対策

調査報告書について、

地域住民への報告会を

開催し、内容説明と報

告書概要版の作成に取

り組む。

【主な質疑】

問 予定している報

告会の規模や回数は。

○安全なわが家のために耐震改修を

安全なわが家の耐震化

促進事業費

2100万円増

多くの要望を受け、

木造住宅耐震改修事業

費補助金の限度額を1

00万円から150万

円に拡充する。

【主な質疑】

問 木造住宅耐震改

修事業費補助金の申請

状況は。

答 30～40人規

模で、今年度中に4回

開催したい。

問 報告会の内容は。

答 報告書の説明と

あわせて、ワークショ

ップを実施し住民の方

から自由に意見をいた

だく予定である。そこ

での意見を踏まえて、

皆さまの思いを反映し

た概要版のパンフレッ

トを作成していく。

答 現時点で申請を

受け付けたものが4件

ある。市民からの相談

も多く、今後申請が増

加する見込みである。

問 予算額よりも申

請が多くなった場合は

どうするのか。

答 その場合には、京

都府に対して事業費の

増額を要望したいと考

えている。